

令和2年度 第3回技術研修会のご案内

日 時	令和2年11月11日(水) 13:30~16:30
会 場	アバンセホール(佐賀県立生涯学習センター) (佐賀市天神3丁目2-11 TEL 0952-26-0011)
主 催	公益財団法人 佐賀県建設技術支援機構
後 援	佐賀県、(一社)佐賀県建設業協会、(一社)佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会
テ ー マ	「新技術が建設現場を変える」
研修項目	(1) 13:40~15:00

「NETISの概要と新技術の活用促進に向けて」

国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所

技術開発対策官 坂口 誠 氏

新技術情報提供システム(以下「NETIS」という。)とは、民間企業が開発した技術を積極的に提供・活用するシステムとしてデータベースを構築し、インターネットで幅広く情報を提供し活用することで、公共事業等の品質確保、良質な社会資本作りの整備や維持管理に寄与することを目的としている。このシステムは国土交通省が運営・管理している。また、NETISは技術の紹介のみならず、現場で活用した後の評価結果についても情報提供しており、評価結果については技術を開発した民間開発会社にフィードバックすることで、技術のスパイラルアップに繋げるという仕組みも持っているシステムである。

本研修では、NETISの概要及び有用な新技術を紹介するとともに、活用促進するための取り組み状況等について併せて紹介し、佐賀県内における新技術の活用促進の一助とするものである。

(2) 15:10~16:30

「佐賀県内におけるNETIS技術の活用事例等」

国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所

技術情報管理官 中島 勇一 氏

公共工事等に関する優れた技術は、公共工事等の品質の確保に貢献し、良質な社会資本の整備を通じて、豊かな国民生活の実現及びその安全の確保、環境の保全・良好な環境の創出、自立的で個性豊かな地域社会の形成等に寄与するものであり、優れた技術を持続的に創出していくためには、民間事業者等により開発された有用な新技術を公共工事等において積極的に活用していくことが重要である。

しかしながら、登録技術は4月2日現在2950件と選定に苦慮されることかと思慮するので、地域性、最近の情勢を鑑み下記に絞ってご説明する。今後の工種選定の一助になれば幸いである。

- ① 【佐賀県内】佐賀国道事務所・武雄河川事務所での活用が多い新技術
- ② 【九州地方整備局管内】活用が多い工種別の新技術
- ③ コンクリート構造物の補修に使われる新技術
- ④ 舗装修繕に使われる新技術
- ⑤ 除草工・防草工に使われる新技術
- ⑥ 近年の災害復旧工事で使われた新技術
- ⑦ 安全対策で使われた新技術

対象者	地方公共団体等職員、建設事業関係者（県内優先）、一般の方（大学生以上）
定員	150名
参加料	無料
申込方法	当機構のホームページ（ https://www.sagacat.or.jp/gijyutsukensyuu.html ）よりお申し込みください。 1社につき2名 まで受け付けます。 『研修情報』→『技術研修会』→『令和2年度第3回技術研修会申込』をクリック！
申込期間	令和2年10月19日（月）14:00～令和2年10月30日（金）17:00 （定員になり次第締め切り。定員に満たない場合は次の期間に追加募集を実施。） 令和2年11月2日（月）14:00～令和2年11月4日（水）17:00 予定
問合せ先	（公財）佐賀県建設技術支援機構 技術部 企画情報課 TEL 0952-26-1668
その他	(1)車でご来場される場合は、会場敷地内の駐車場をご利用下さい。 (2)座席は全席指定席となります。

※本研修会は、（一社）全国土木施工管理技士会連合会CPDS、（一社）建設コンサルタンツ協会CPDの認定プログラムに申請しています。